

横浜リフォーム ベンハウスアドバンス

横浜リフォーム ベンハウスアドバンス
 (株)ベンハウスアドバンス
 《住所》神奈川県横浜市西区浅間町1-13-5
 元宮ビル3F
 0800-888-4580 (TEL) 045-313-1119
 《URL》http://www.benhouseadvance.
 ● 資料請求ハガキ・FAX ●

この会社をもっと知りたい方へ

カタログ「TOTAL REFORM」を準備。プラン例や価格表も掲載され、リフォームのイメージがつかみやすい資料になっています。「マンション編」「戸建て編」など、その他のカタログも、セットで送付します。

直接のお問い合わせは

問い合わせ電話 037-6191-4143
※IP電話など一部お繋ぎ出来ない電話もございます(携帯電話等可)

施工対応エリア

東京 神奈川 埼玉 千葉

横浜市内を中心に、横浜本店と東戸塚支店の2拠点で対応。
 ※詳細はお問合わせください。

会社概要

《営業時間》9:00~19:00 (水曜定休)
 《設立》2005年9月 《資本金》1000万円
 《従業員数》23名 (11年4月現在)
 《アフターケア》
 リフォーム完了後に、保証書を発行。3カ月、11カ月、23か月後に定期点検を実施。
 《担当・施工体制》
 専任担当者による一貫体制。打合せから引渡しまで、担当者が変わることなく対応。
 《建設業許可番号》
 神奈川県知事許可(般-17)第70387号
 《二級建築士事務所登録番号》
 神奈川県知事登録第9745号
 《宅建免許番号》神奈川県知事(1)第27925号
 《有資格者》二級建築士、一級土木施工管理技士、福祉住環境コーディネーター2級、インテリアコーディネーター、玉掛技能士 など
 《支店・営業所》東戸塚支店
 横浜市戸塚区川上町226番正ビル1階A
 TEL 045-822-0900 (JR東戸塚駅より徒歩5分)
 《加盟団体》
 《財》住宅保証機構、(社)横浜青年会議所 他
 《戸建て・マンション実績比》
 戸建て35%・マンション65%
 《施工件数》700件 (10年度)
 《保険》賠償責任保険加入
 《提携ローン》あり
 《売上》7億6000万円 (10年9月決算)
 《交通》JR・他各線「横浜駅」より徒歩9分。
 お車の場合は、専用駐車場をご利用ください。

会社の特長・得意分野

会社のアピールポイントを最大6項目まで表示

プラン提案力

- デザイン力
- 大規模・トータルリフォーム
- 耐震補強・断熱
- 中古物件購入時からの相談
- アフターサービス

施工金額比率 (10年度)



撮影日は友人が遊びに来て、ホームパーティー。リフォーム完了時には、担当の上野さんを招いて食事会も行ったそう。イメージしていたとおりの「みんなが集う家」が出来上がった。家具は上野さんが紹介したショップで購入。「好みにぴったりでした」とAさん

「何でも相談できて安心。打合せも楽しかったです」

「ベンハウスアドバンスさんにお願したのは安心感が全然違ったからです。できること、できないことをはっきりと説明してくれるし、本当に家づくりが好きで、一緒に作ろうという気持ちで考えてくれました。打合せもとても楽しかったです。」



Aさんご夫妻と担当の上野氏 (すべての施工例写真はA邸)



工事完了後にAさんご夫妻から上野氏宛てに届いた写真。壁塗りの時のもの

横浜を中心に地元密着 子育て世代でも手の届くプライスで 施主の満足度を追求したリフォームを

大工出身の確かな技術力 中古物件探しも対応

■確かな技術力
 社長が大工出身なので、職人の技術力の高さも大きな特徴
 ■中古物件探しから対応
 独自のネットワークを生かし、リフォームを前提とした中古物件探しから対応可能
 ■参考価格や施工例を多数表示
 同社HPには、参考価格や施工例が多数紹介されている

マンション	
50㎡	275万2000円
60㎡	298万2000円
70㎡	321万2000円
戸建て住宅	
20坪	484万0000円
30坪	575万0000円
40坪	667万0000円

安心の専任担当制 スタッフの人柄も評判
 横浜を中心に、地元密着で事業を展開しているベンハウスアドバンス。「ハイクオリティ&ロープライス」を以て、施主の満足度を追求し、子育て世代でも手の届く価格帯でリフォームを行っています。
 同社は、打合せから引き渡し、アフターケアまで、同じスタッフが担当する「専任担当者制」。建築士等の有資格者が多く、親しみやすい人柄も評判です。リフォーム完了3カ月、11カ月、23か月後に定期点検も行っています。
 今回ご紹介のA邸を担当したのは上野氏。「Aさんご夫妻はつくりたい家のイメージがしっかりとあり、熱い思いを持っていらしたの、その気持ちに応えたいと思いましたが、何度も打合せを重ね、現場に実際に床板を並べて色味の確認をしたり。予算内におさめるために、各部屋ごとにテーマを変えて床材を変えるなど、コスト配分も提案。自分たちで壁塗りをされたり、一緒に楽しみながら家づくりができたと思います。」

こだわりを生かしながら 予算内で納める工夫も



約114.5万円(約30.2㎡) 部分費用
 「床は室内のイメージを大きく変えるので、色味や素材の質感、フローリングの幅にもこだわりました」とAさん。たくさんのサンプルを取り寄せた中から、LDは無垢のカバクラを使用。「時間を経て、色合いが深まっていくのも楽しみ」(Aさん)。庭の緑や、木製の屏の質感が溶け込み、シックな空間が出来上がった。床下地など見えにくい部分にもこだわり、断熱材も入れている



約88.5万円(約11.3㎡) 部分費用
 フロアタイルで意匠性をもたせたキッチン。上野さんの勧めで、給排水管の点検口も設置



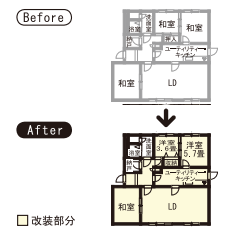
約62.5万円(約15.5㎡) 部分費用
 続き間の和室2室と押入れ。当初は、間仕切りを取り払って1室にすることを検討



「将来、子供部屋など2室に分けやすい」とのアドバイスで、間仕切りを残し、洋室2室に変更。洋室の壁は、A夫人が「自分でやってみよう」と希望し、夫婦ふたりで1日かけて塗った

● A邸 リフォーム費用内訳 ●

木工事	190万0000円
内装工事	35万0000円
照明その他雑工事	28万0000円
総費用	253.00万円



約13.9万円(約1.7㎡) 部分費用
 クロゼットの取っ手はAさんが購入したもの。洋室屏は、この家に似合う古材を探している



TV台は、DIY好きなAさんが、余ったフローリングの床板を使ってつくったオリジナル